

1. 重要事項説明をインターネットで受けることを「非常に良い、まあ良い」と考える消費者は8割を超えており、**消費者のニーズは非常に高い**と言える。
2. インターネットによる説明の魅力を感じる点として、「何度も足を運ばなくて済む」「不動産屋が混んでいても対応してくれやすくなる」に代表される**①利便性の向上**や「検討する時間が確保できる」「不明な箇所があれば自分でネットで調べて理解することが出来る」に代表される**②理解度の向上**の2点を挙げる声が多い。
3. インターネットによる重要事項説明を可能にすることで、消費者のニーズに応えることができ、**サービスの向上**やひいては**市場の拡大につながる**のではないかと。

アンケート調査方法

2013年11月に株式会社マクロミルが実施

実施方法: インターネットによる調査

対象: 半年以内に不動産の取引(売買または賃貸)を行った人

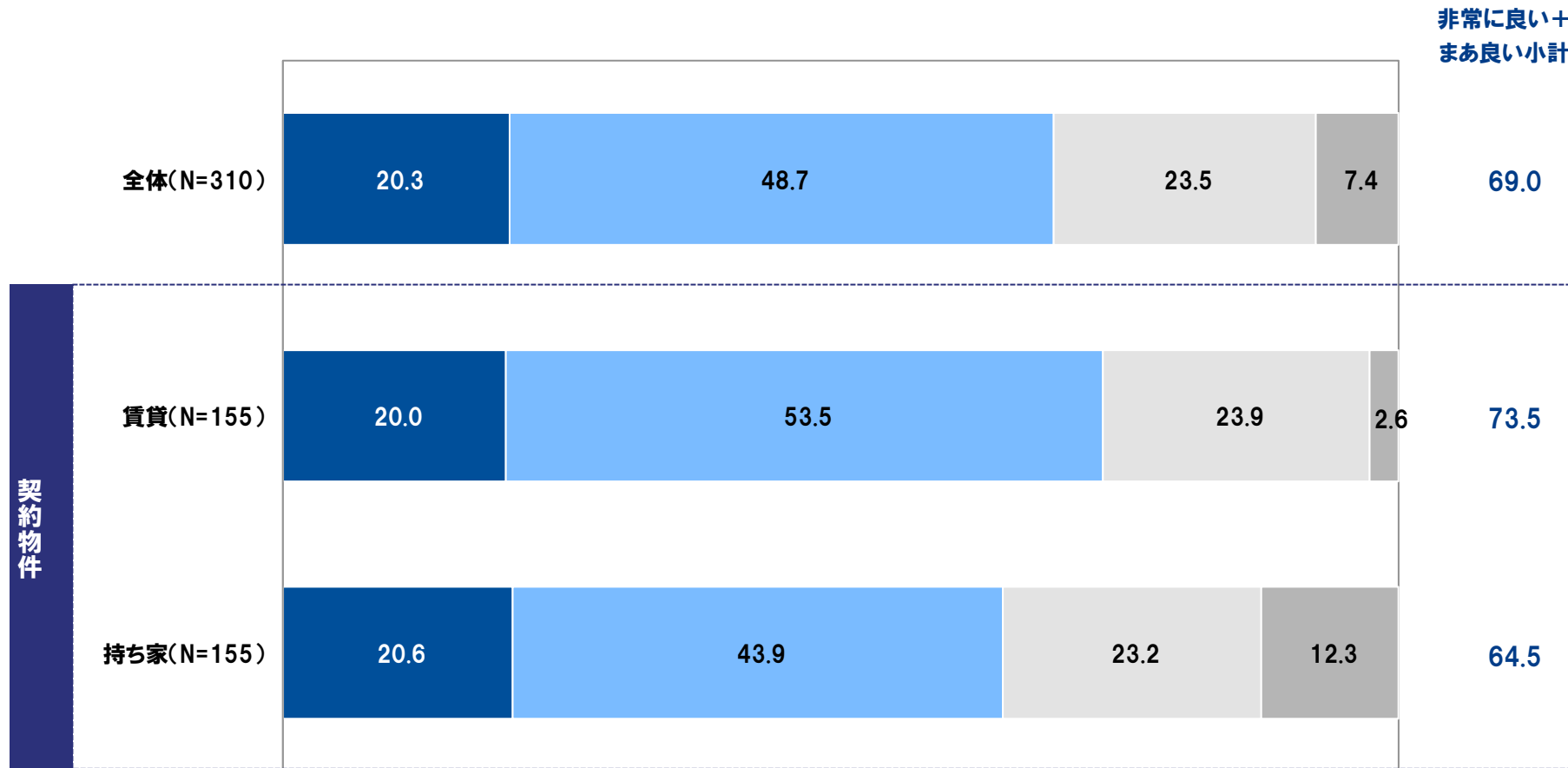
人数: 全国から310名が回答

ネット取引による「重要事項説明」への評価

賃貸・売買（持ち家）共に賛成派が6割を超える結果に

契約者が希望した場合に、インターネットで重要事項説明を受けることができるとしたら、どのように思いますか。（Q11）【単一回答】

■非常に良いと思う ■まあ良いと思う ■あまり良いと思わない ■まったく良いと思わない

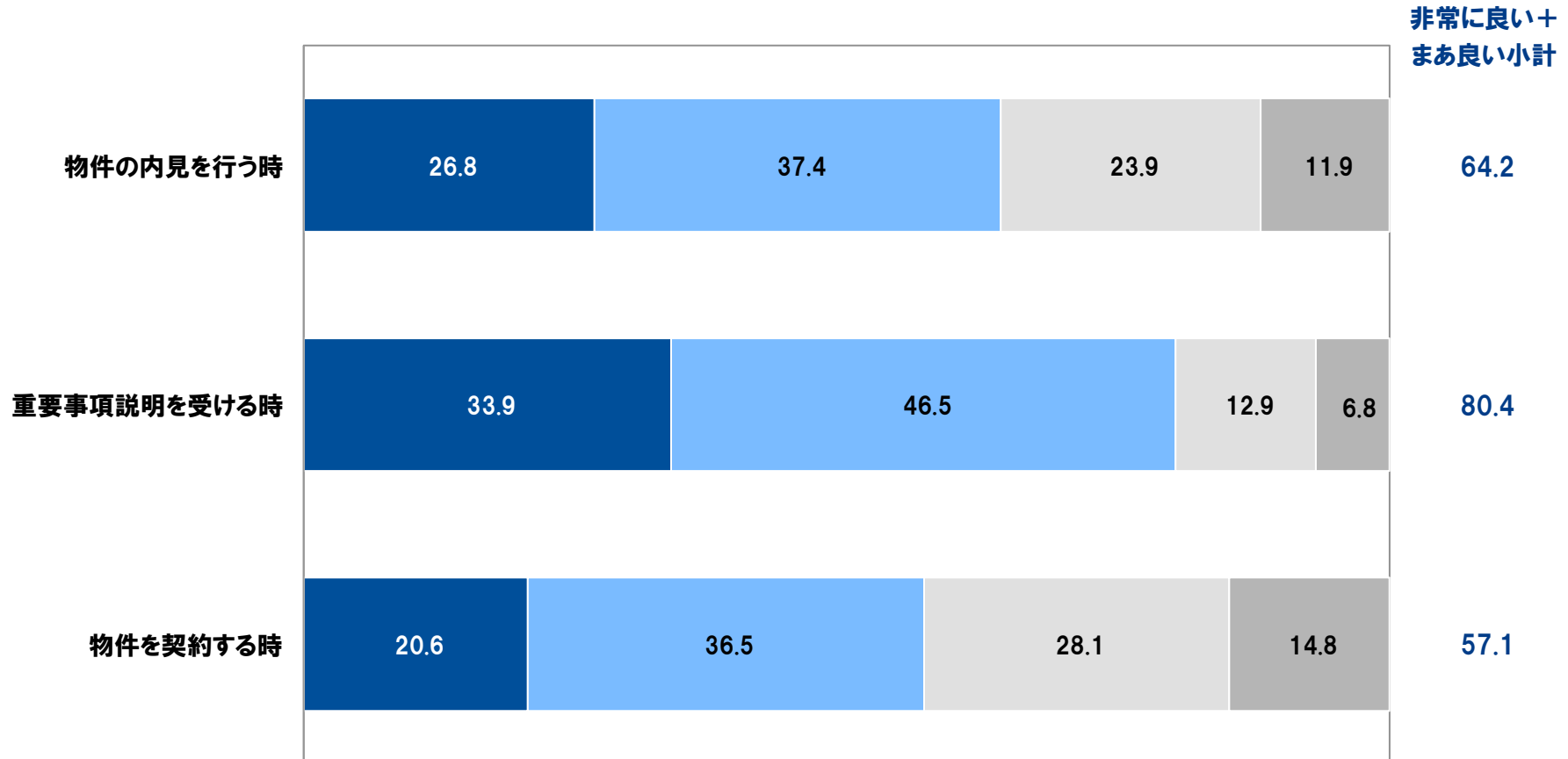


ネット取引による様々なやりとりへの意向

重説> 内見> 物件契約の順に意向が高い。重説は肯定派が8割にのぼる

下記のプロセスそれぞれにおいてインターネットでのやりとりができるようになれば良いと思いますか。

■ 非常に良いと思う ■ まあ良いと思う ■ あまり良いと思わない ■ まったく良いと思わない



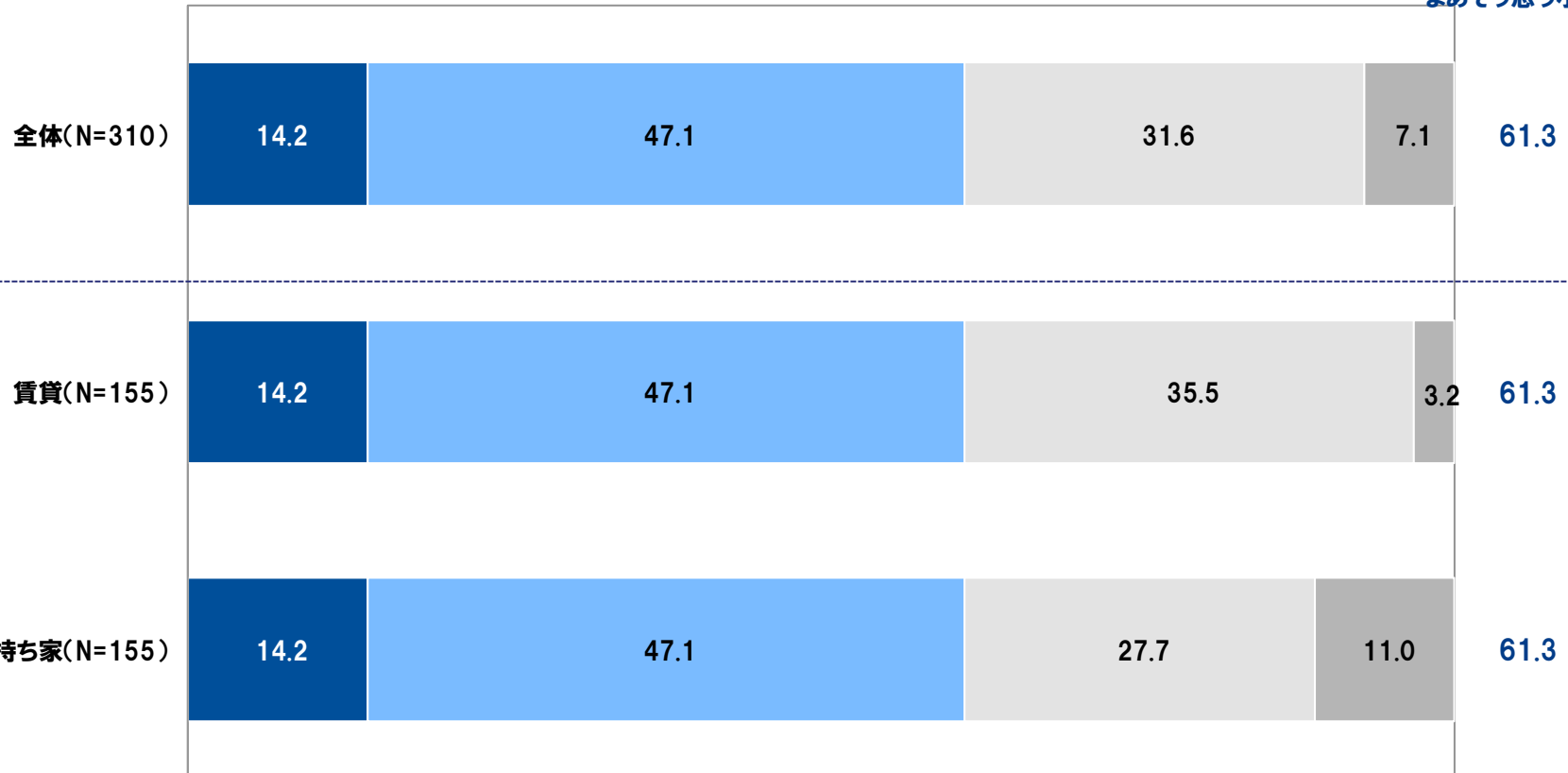
ネット取引による、不動産取引の活性化

「活性化する」という意見が6割強で、否定派を上回った

〈質問〉住まいに関して、対面ではなくインターネットを通じてできることが増えたとしたら、もっと不動産取引は活性化したいと思いますか。

■非常にそう思う ■まあそう思う ■あまりそう思わない ■まったくそう思わない

非常にそう思う+
まあそう思う小計



契約物件

不動産のネット取引において考えられるメリット

利便性の向上に加え、よりよい取引の可能性を挙げる声が多い

インターネットを通じて、住まいにかかわる取引や説明を受けることができるとしたら、どのような点に魅力を感じますか。(Q8)【複数回答可】

